

令和4年9月

令和4年度 全国学力・学習状況調査の結果について

上峰町教育委員会

はじめに

保護者や地域の皆様により一層学校教育に関心をもっていただき、また教育活動に御協力いただくため、令和4年度4月19日(火)に実施した全国学力・学習状況調査(小学校第6学年、中学校第3学年)の結果概要と調査結果から明らかになった課題等について公表いたします。

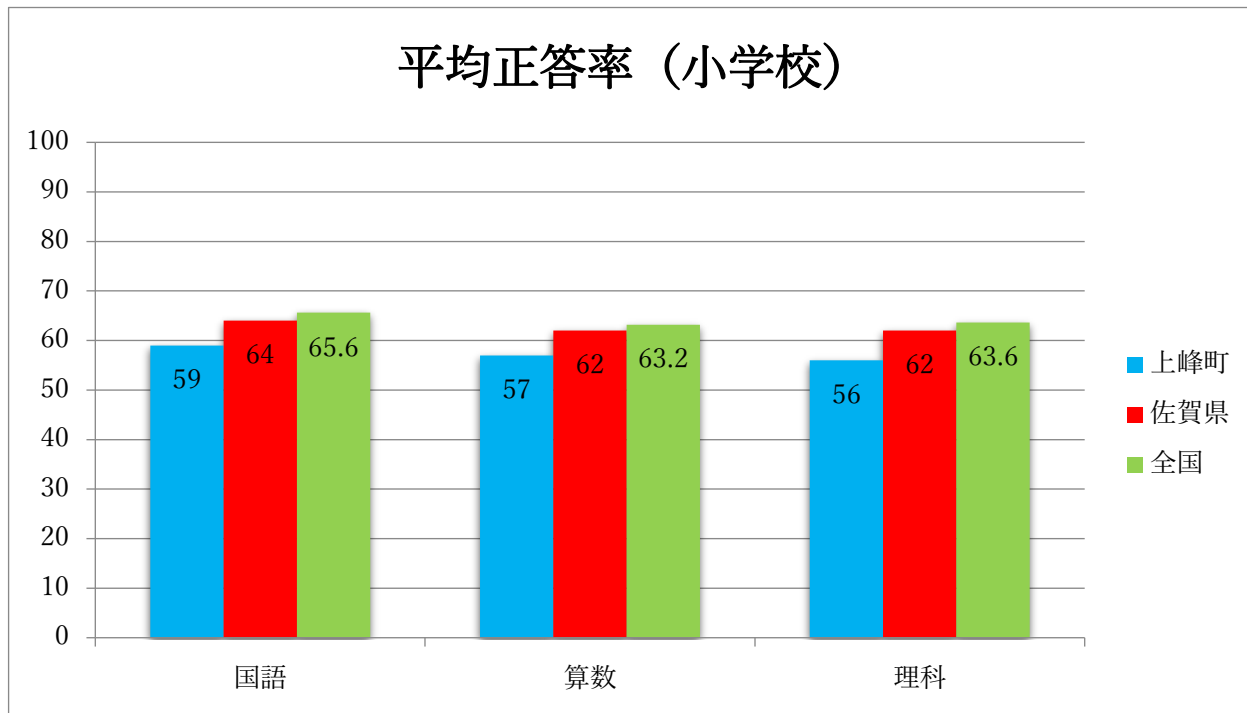
なお、本調査は特定の教科、質問による調査であるため、本調査結果をもって学校全体の学力の状況を把握できるものではなく、あくまでも教育活動の一側面に過ぎないことを申し添えます。

今後は、小・中学校と連携・協力を強めながら、調査結果をより細かく分析し、結果から明らかになった課題を克服するために、教育活動の充実に努めてまいります。

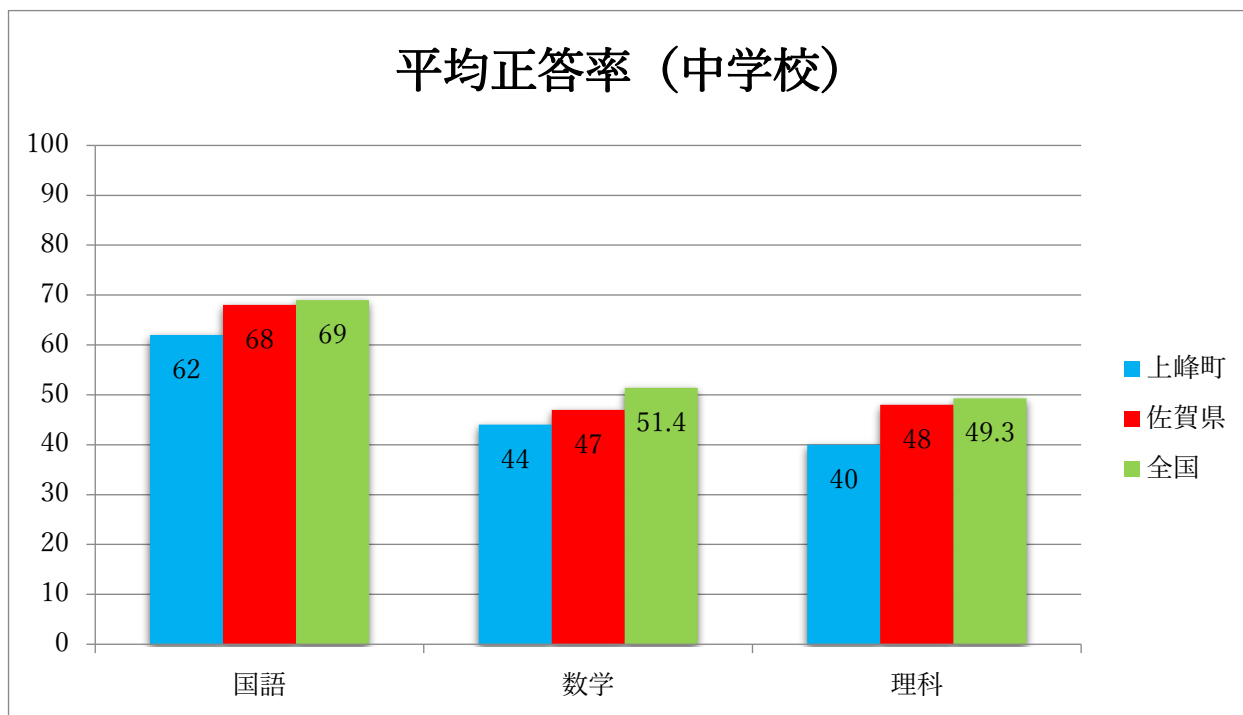
1 調査結果の概要

(1) 教科における平均正答率

- 小学校では、国語で6.6ポイント、算数で6.2ポイント、理科では7.6ポイント全国平均を下回る結果になりました。



- 中学校では、国語で7.0ポイント、数学では7.4ポイント、理科では9.3ポイント全国平均を下回る結果になりました。



(2) 各教科の具体的な状況

各教科における設問ごとの正答率から、「よくできていた内容(○)」、「課題が見られた内容(▲)」について、主なものを示します。【 】は学習指導要領の領域

① 小学校

国語	<ul style="list-style-type: none"> ○ 話し言葉と書き言葉との違いを理解する 【言葉の特徴や使い方に関する事項】 ○ 漢字や仮名の大きさ、配列に注意して書く 【我が国の言語文化に関する事項】 ○ 人物像や物語の全体像を具体的に想像する 【読むこと】 ▲ 必要なことを質問し、話し相手が伝えたいことや自分が聞きたいことの内容の中心を捉える 【書くこと】 ▲ 登場人物の相互関係について、描写を基に捉える 【読むこと】 ▲ 文章全体の構成や書き表し方などに着目して、文や文章を整える 【書くこと】
算数	<ul style="list-style-type: none"> ○ 百分率で表された割合を分数で表すことができる 【変化と関係】 ○ 示された場面のように、数量が変わっても割合は変わらないことを理解している 【変化と関係】 ○ 図形を構成する要素に着目して、長方形の意味や性質、構成の仕方について理解している 【図形】 ▲ 分類整理されたデータを基に、目的に応じてデータの特徴を捉え考察できる 【データの活用】 ▲ 正三角形の意味や性質を基に、回転の大きさとしての角の大きさに着目し、正三角形の構成の仕方について考察し、記述できる 【図形】 ▲ 示された作図の手順を基に、図形を構成する要素に着目し、平行四辺形であることを判断できる 【図形】
理科	<ul style="list-style-type: none"> ○ メスシリンダーの正しい扱い方を身に付けている 【「粒子」を柱とする領域】 ○ 日光は直進することを理解している 【「エネルギー」を柱とする領域】 ○ 水は水蒸気になって空気中に含まれていることを理解している <li style="text-align: right;">【「粒子」を柱とする領域】 <li style="text-align: right;">【「地球」を柱とする領域】 ▲ 自分で発想した予想と、実験の結果を基に、問題に対するまとめを検討及び改善し、自分の考えをもつことができる 【「粒子」を柱とする領域】 ▲ 観察で得た結果を、問題の視点で分析して、解釈し、自分の考えをもつことができる 【「地球」を柱とする領域】 ▲ 予想が確かめられた場合に得られる結果を見通して、問題を解決するまでの道筋を構想し、自分の考えをもつことができる 【「地球」を柱とする領域】

各教科における設問ごとの正答率から、「よくできていた内容(○)」、「課題が見られた内容(▲)」について、主なものを示します。【 】は学習指導要領の領域

② 中学校

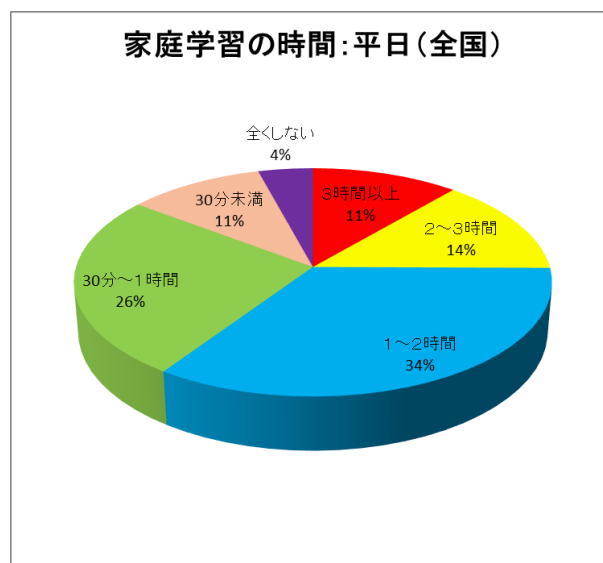
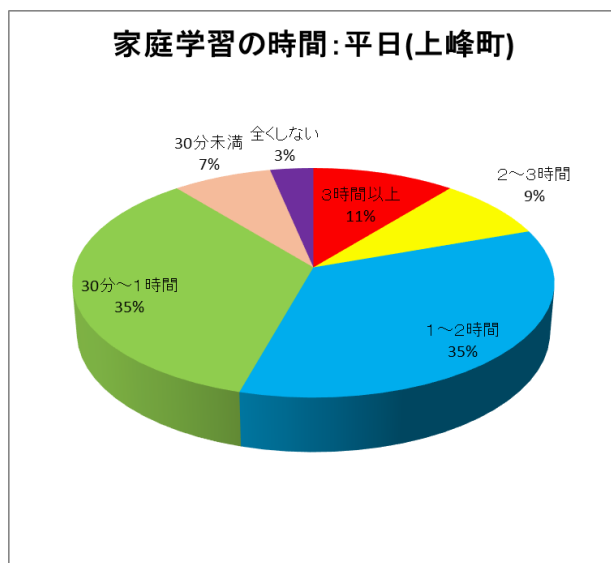
国語	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書く 【情報の扱い方に関する事項】【書くこと】 ▲ 論理の展開などに注意して聞く 【話すこと・聞くこと】 ▲ 場面の展開や登場人物の心情の変化などについて、描写を基に捉える【読むこと】 ▲ 表現の技法について理解する 【言葉の特徴や使い方に関する事項】
数学	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自然数を素数の積で表すことができる 【数と式】 ○ 簡単な連立二元一次方程式を解くことができる 【数と式】 ▲ 多数の観察や多数回の施行によって得られる確率の意味を理解している 【データの活用】 ▲ 問題場面における考察の対象を明確に捉えることができる 【数と式】 ▲ 事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明することができる【関数】
理科	<ul style="list-style-type: none"> ▲ 水を電気分解して発生させた水素を燃料として使う仕組みを探求する学習場面において、粒子の保存性の視点から化学変化に関わる水の質量が変化しないことを、分析して解釈できるかどうかをみる 【「粒子」を柱とする領域】 ▲ 液体が気体に変化することによって温度が下がる身近な事象を問うことで、状態変化に関する知識及び技能を活用できるかどうかをみる 【「粒子」を柱とする領域】 ▲ アリの行列のつくり方を探求する場面において、視覚による情報を基に行列を作るかを調べた実験の結果を分析して解釈し、課題に正対した考察を行なうことができる 【「生命」を柱とする領域】

(3) 学校以外での学習時間

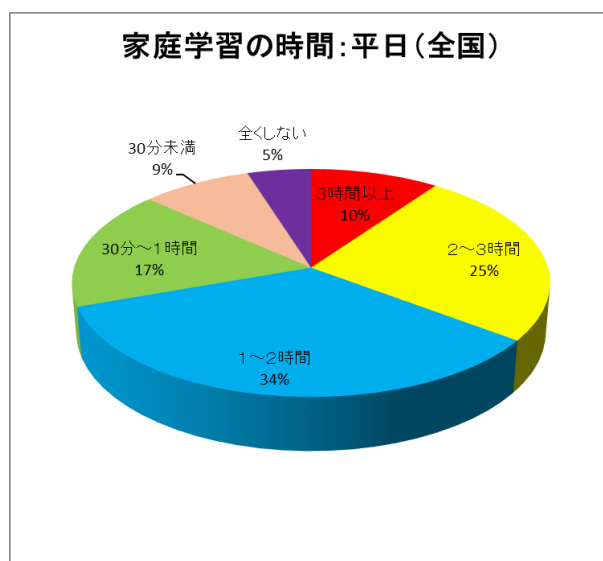
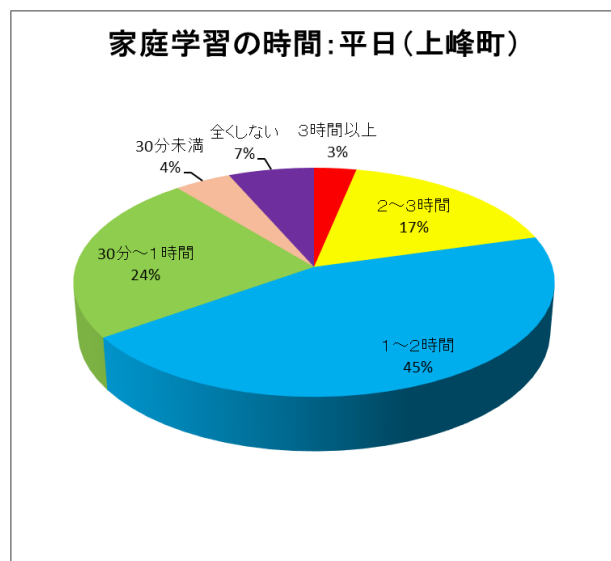
[設問]

学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わってる時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)

【小学校】



【中学校】

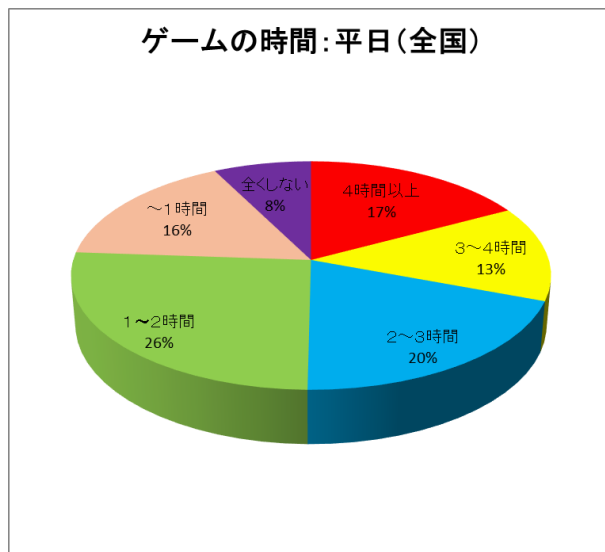
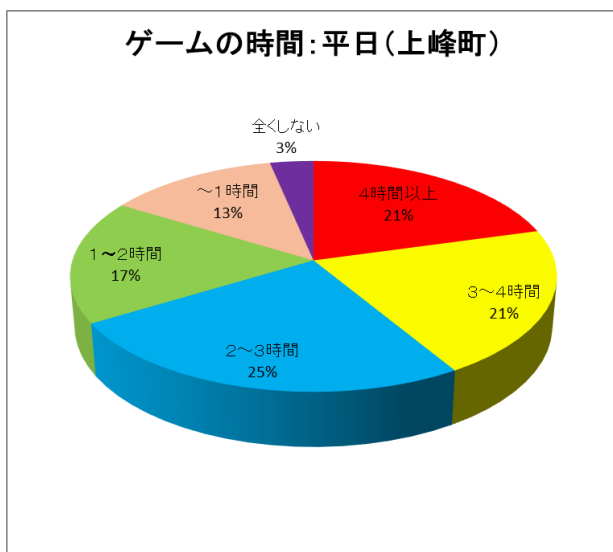


(4) ゲームの時間

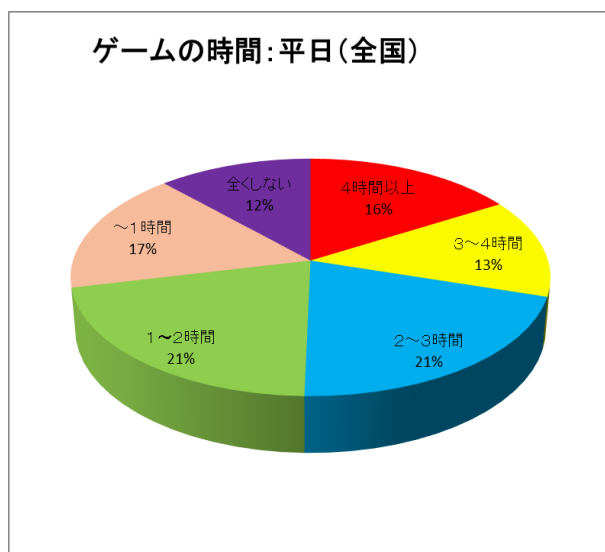
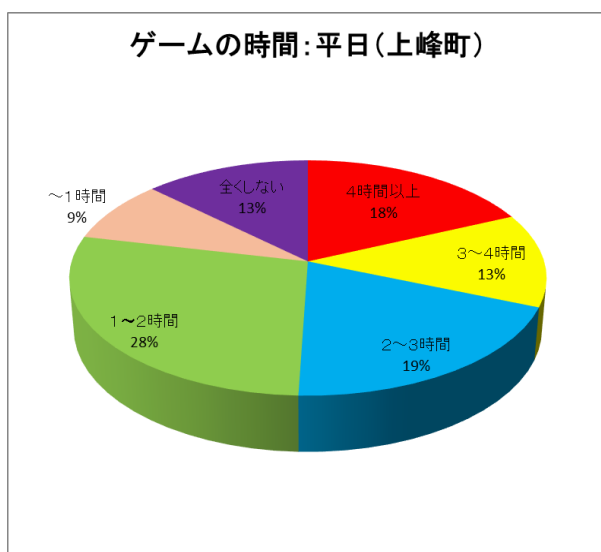
[設問]

普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲーム(コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含む)をしますか。

【小学校】



【中学校】

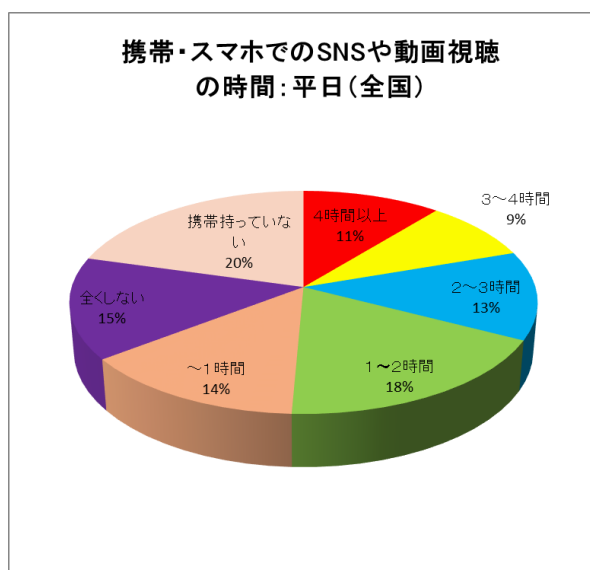
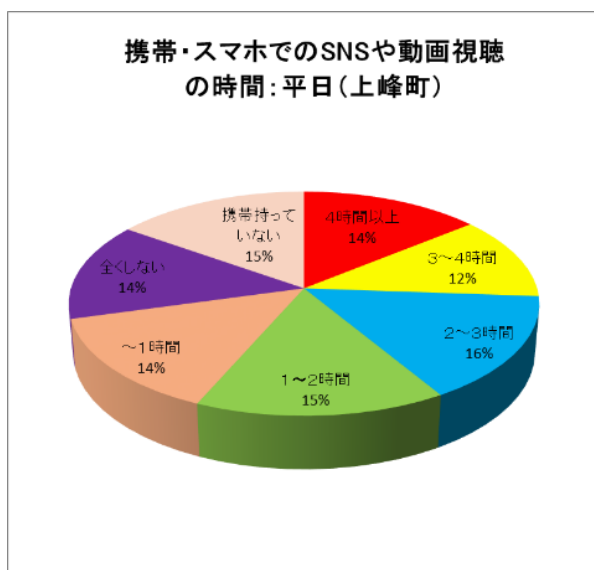


(5) 携帯・スマホでの SNS や動画視聴の時間

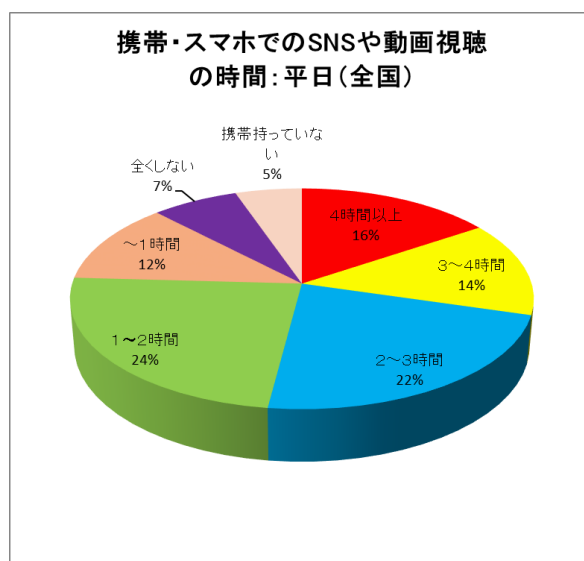
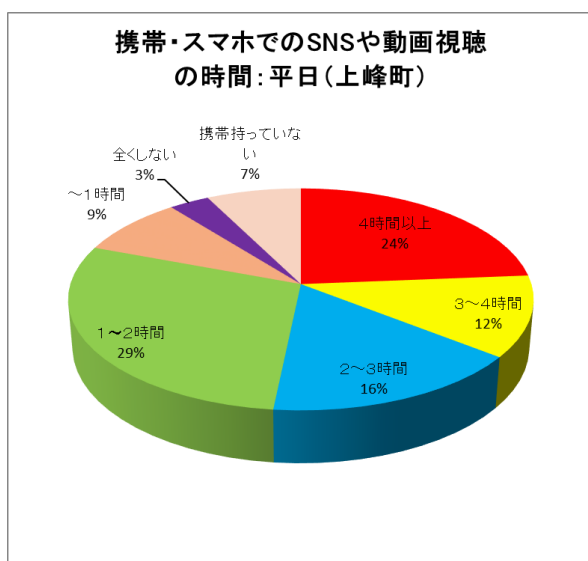
[設問]

普段（月曜日から金曜日），1日当たりどれくらいの時間，携帯電話やスマートフォンで SNS や動画視聴などをしますか（携帯電話やスマートフォンを使って学習する時間やゲームをする時間は除く）

【小学校】



【中学校】



(6) 質問紙調査の状況

質問紙調査の中で、「肯定的な回答が多かった設問(○)」、「課題があると考えられる設問(▲)」について、主なものを示します。

① 小学校

- 将来の夢や目標を持っていますか
- 自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしていますか
- 難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか
- 人が困っているときは、進んで助けていますか
- ▲自分には、良いところがあると思いますか
- ▲家で自分で計画を立てて勉強をしていますか(学校の授業の予習や復習を含む)
- ▲いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか

② 中学校

- 難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか
- 人が困っているときは、進んで助けていますか
- いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか
- 今住んでいる地域の行事に参加していますか
- ▲自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか
- ▲家で自分で計画を立てて勉強をしていますか(学校の授業の予習や復習を含む)
- ▲自分でやると決めたことは、やり遂げるようにしていますか

2 調査結果を受けて ―これから力を入れていきたいこと―

(1) 指導方法の工夫改善

今回の調査結果を踏まえ明らかになった課題を学校と共有し、課題を克服するために全教科、領域等において個別的できめ細やかな指導を継続するとともに、指導方法の工夫改善に取り組んでいきます。

(2) 家庭学習の充実

学校の授業の質の向上を図るとともに、家庭学習の質の向上も図っていきます。家庭学習の進め方について、学校と家庭で目的、内容、方法の共有化を図り、児童生徒が自己の学習について定期的に振り返り、家庭学習の自己マネジメントがおこなえるよう指導していきます。

3 最後に

冒頭申し上げましたように、今後も教育委員会と小・中学校が連携・協力を強めながら、学校教育活動の充実に努めます。保護者の皆様、地域の皆様、今後も本町の学校教育活動に御協力いただきますよう、よろしくお願いたします。